

2月号

School Aid Japan

スクール・エイド・ジャパン



Dream通信

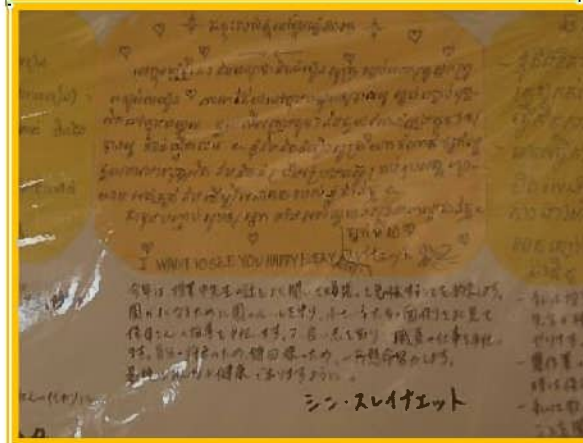
2013. 2. No. 59

一年の計は元旦にあり ～夢を叶えるための一歩～



新年の抱負

いつでも確認出来るよう、センターホール前に掲示



達成したい内容が盛りたくさん



絵カードを使って皆でゲーム

皆さん、こんにちは。カンボジアは朝晩涼しく、日中暑い毎日が続いています。そんな中で、子どもたちは今の日本の気候に興味深々です。雪っていったいどんなものなの？雪が降るくらいの寒さってどのくらいの寒さなの？と、毎日職員へ質問ばかりです。

さて、今回のDream通信では、元旦に行った子どもたちの新年の抱負について、ワタミグループ社員ツアーの様子について、そして新入園児について、お伝えいたします。

新年の抱負

2013年元旦の1月1日、子どもたちは毎年恒例となっている、新年の抱負を書きました。昨年の元旦に書いた目標を改めて振り返り、達成できたかを踏まえた上で、今年目標を決めました。その中からいくつかご紹介します。

「小さい子たちの面倒を見て、彼らを兄弟のように愛します。」

(ブーン・チョック 小学3年生 男子)

「私は一所懸命勉強します。そして良い子、いい人間になり、皆に尊敬され愛されるよう学びます。」

(ホン・ソトン 中学2年生 男子)

「良い点をとって、園での仕事を手伝い、園のルールを守ります。」

私は全ての人を喜ばせるために、一所懸命取り組みます。」

(ルム・レーンヒアン 高校1年生 女子)

「里親様や支援者様を喜ばせ、認めてもらえるように頑張ります。」

(タン・セラー 小学6年生 男子)

「将来のために勉強を一所懸命頑張る」「園のルールを守る」「職員の言うことをよく聞き、手伝う」「小さい子の面倒を見る」などの目標を立てる子どもがたくさんいました。我々職員は、子どもたちが自分で立てた目標を達成出来るよう、日々全力でサポートしていくことを今年目標としました。

第4回ワタミグループ社員ツアー

1月17日、ワタミグループから26名の社員の皆様が、「夢追う子どもたちの家」に来園されました。小さい子たちは絵や折り紙をプレゼントするために、数日前から用意をして楽しみにしていました。今回はドン・スレイノットの里親様と、ユン・サイハーンの里親様が参加されました。サイハーンは普段



日本語・英語を使ってたくさん会話

とても明るく、活発な女の子ですが、再会した時はとても緊張しており、恥ずかしそうにしていました。しかし、風船で一緒に遊んだり、一緒に食事をするうちに緊張もほぐれ、その後は帰りの時間までずっと一緒に遊んで過ごすことが出来ました。帰り際には、里親様から勉強頑張ってね、と励ましの言葉をいただきました。

毎回恒例の農作業・子どもたちの大好きなしっぽ取りゲーム・自由時間・夕食会・日本語授業参加・踊りの披露を行いました。そして社員の皆様からも、以前よりもパワーアップしたダンスを披露していただきました。また、ワタミの介護レストヴィア元住吉のご入居者様方との交流の一環として、大きな垂れ幕もいただきました。

今回の日本語授業では代表3名(ロン・ヴィラー、チョム・サルーン、ポウ・ソバック)がお客様の前で、園での生活や学校での様子について、日本語でスピーチをしました。その後、いくつかのグループに分かれて、お客様と日本語で会話をしました。子どもたちは事前にたくさんの質問を用意していたので、当日はお客様との会話を楽しみながら、生きた日本語に触れることが出来ました。スピーチをした子たちは最初とても緊張していましたが、終わってみると、今度はもっと長く話せるように頑張りたい、と言っており、また、今回スピーチが出来なかった子たちは、今度は自分もやってみたいと言っていました。

今回、多くの社員の皆様にご来園いただき、子どもたちも日本での暮らしや仕事についてなど、様々な刺激や気付きを得ることが出来ました。今後も、こうしたお客様との出会いや会話を通して、普通では得ることの出来ないたくさんの気付きを得、それらの経験を通して、より一層大きく成長し、将来はカンボジアの発展に貢献出来るような人間に育てて欲しいと思います。

新入園児の紹介

1月16日、「夢追う子どもたちの家」に新しい仲間が増えました。名前はムット・ソッチュオン(女の子・8歳・小学校1年生)です。5人兄弟の一番末っ子で甘えん坊です。

入園前は、姉兄と3人で暮らしていましたが、2人とも仕事をしていたため、小学校から帰ると一人で留守番をしていました。食事は近所の人からいただき、学校に着ていく服や、勉強道具も揃えることが出来ませんでした。そのため、叔母が入園を勧め、本人ももっと勉強がしたい、とのことで入園してきました。

入園当初は、毎日不安な表情を浮かべていましたが、徐々に他の子どもたちとも仲良くなり、今ではとびきりの笑顔を見せるようになりました。今後、園で勉強に農作業に遊びに、とたくさんのことを学んで、大きく成長していって欲しいと願っています。



緊張の日本語スピーチ！



最後はみんなでジェンカを踊って大盛り上がり



将来の夢は、歌手になることです。